

# Top Interview

— 変革に挑む —

まとめ／中西毅彦 撮影／阿部博英

総合学院テクノスカレッジ  
(東京工学院専門学校／  
東京エアトラベル・ホテル専門学校)  
学院長  
**亀田俊夫**



## 生涯、活躍できる人を 育てたい。そのための 「キャリア教育」に挑戦し続けます

### 総

総合学院テクノスカレッジは35学科78コースを有する総合専門学校です。私たちには建学以来掲げているミッションがあります。それは、持続的かつ発展的に「キャリアを形成する力」や「豊かに生きる力」を養成することであり、その根底には、「人の生涯は天職をまっとうするところに意義がある」という建学の精神が流れています。天職を得るには、何を究めるか見つけることが第一歩。そのため高校生の進学活動もキャリア形成の大切な機会と捉えています。オープンキャンパスでの体験講座も職業理解を深められるよう工夫し、AO入試も職業適性を確認するとともに専門学修に必要な準備プログラムと位置

づけています。

学内外での実践・実働プログラムを通じて働くことを学び、本物を体得する「実学」。多分野の学生がひとつのキャンパスに集い、多様な価値観に触れながら人間力を磨く「学科横断の協同カリキュラム」。海外提携大学への留学や留学生との交流プログラムによる「国際性の醸成」。こうした特色をもつ私たちが目指すのは、専門性の修得や資格取得に留まりません。だからこそ卒業生は企業や業界から高い評価を得ているのです。

一方で、求められる人材要件は高度化しています。主体的な課題解決力や協同力を活かした現場対応力、地域性や国際性を理解したタフでしな

やかな専門職業力が、より求められます。まさに当学院の教育の特色を、さらに発展させるべき時です。

創立60周年を見据え、教育サービスの進化を加速させ、専門学校の先駆的な役割を果たしていくことが私たちのビジョン。新しい教育の在り方に挑戦し続けます。早速の取り組みが、2017年度に開設する「大学コース」の全学的な展開。専門性十人間力教育に、教養教育を加えたカリキュラムであり、専門士と学士の両方を取得できるのが特長です。

海外提携教育機関での研修・留学機会の充実も図ります。また、資格取得後の職業実践を想定しながら成功体験を積む「合宿形式」のプログラムを導入。卒業生との交流が活発な風土を活かし、卒業後の支援プログラムを拡充するほか、高校生の入学準備プログラムや在校生のキャリア支援も充実させる計画です。

資格取得や就職面で安心を提供するのは当たり前。私たちはその先を見据えています。誰でも本気になれば天職を見つけれられる。当学院には本気を引き出すことに長けた教員が揃っています。総合学院テクノスカレッジに期待し夢を託してください。

【学院長プロフィール】かめた・としお●1945年生まれ。中央大学理工学部卒業。日立製作所勤務を経て、学校法人田中育英会 東京工学院専門学校に入職。現在、同校校長を兼任しながら総合学院テクノスカレッジ学院長を務める。

【学院プロフィール】1959年名城大学付属東京テレビ高等技術学校として設立。2005年東京工学院専門学校、東京エアトラベル・ホテル専門学校両校の呼称を総合学院「テクノスカレッジ」とする。現在、両校あわせて35学科78コースを設置。創立60周年を見据えて教育サービスを拡充中。